

11・1労働者集会



5700人結集で大成功！

齋藤全学連委員長の集会発言

世界中から集まれた皆さん。お疲れ様です。日本全国で学生運動やっています。全学連の委員長の齋藤といいます。本日は歴史的なこの集会で、発言の機会を頂いてありがとうございます。すでに前段集会で出されていますけども、全学連の闘いの報告とこれからの決意を表明して、連帯の挨拶にしたいと思います。まず一点目です。

全学連と共に闘う京都大学・全学自治会同学会がついに、戦争反対のバリケード・ストライキを打ち抜きました。それは軍事研究や文系学部の改廃、学生の貧困につけこんだ、いわゆる経済的徴兵制。これらが進む中で、大学の授業や研究、当たり前の日常が戦争動員そのものへと変わりつつある。この状況に対する、歴史的な反乱です。授業だから、研究だから、仕事だから仕方がない。そうやって進む戦争協力は、阻止できるんだって事。このことを示したのが今回のストライキです。これを打ち抜くためには多くの決断が必要



でした。この決断を支えてくれたのは、本日もこの集会に集まってくれています。韓国民主労総の労働者の、勇敢なゼネラル・ストライキ。そしてすでに、戦争が始まっている。中東においてトルコの労働者の皆さん。ともに闘う学生達。こういった方々の闘いが、この決断を後押ししてくれました。

本日ここにある国際連帯は、新しい世界の芽です。人々が国境や民族、宗教で殺し合い奪い合う。この社会に変わる世界の可能性です。私達はこの京大ストライキを広げてこの世界を連帯するために、必ず日本全国で戦争反対のストライキをさらに実現していきたいと思います。広島大学と沖縄大学では、ストライキを掲げる学生自治会の執行部が誕生しています。東北大学では、戦争反対のストライキが準備されつつあります。私の法政大学においても、学生自治会の再建に向かって突き進んでいます。

京都大学は、今回のストライキを業務妨害として刑事告訴するというふうに言っています。戦争反対のストライキが犯罪。じゃあみなさん。他国の民衆を殺す

全学連

全日本学生自治会総連合(委員長・齋藤郁真)

03-3651-4861 mail_cn001@zengakuren.jp http://www.zengakuren.jp

ことが合法である戦争。そんなことが法律ならば、そんなことが社会の体制であるならば、私達は喜んで犯罪者になろうじゃないですか。戦争反対のストライキを、断固この日本で復権させていきます。共に闘い抜いていきましょう。

二点目です。全学連にもぐりこんだスパイを摘発・追放したことをもって監禁致傷という事実無根のでっち上げられ、私達の4名の仲間が不当に逮捕されました。しかし、本当に多くの方々の力をもって、全員の不起訴釈放を勝ち取りました。改めて多くの方々が参加していると思います。感謝申し上げたいと思います。本当に多くの支援がなければシロはクロにされていたと思います。戦争の時代だからこそ、弾圧は激しくなりますし、闘う勢力にたいするネガティブキャンペーンやレッテル貼りは強まるものです。でもこれは、本当に戦争を止めるための、理不尽に立ち向かっていくための歴史的な支持だと思います。必ずこれを乗り越え、全国の大学から反戦ゼネストを私達は切り開いていきます。世界は変えれます。戦争はなくすことができます。

この集会にはこのことが示されています。これからこ

の社会で生きていく私達、学生の未来はまさしくこの場に存在します。万国の労働者と団結し、ゼネラル・ストライキを切り開いていく。私達全学連は、大学においてその一翼を担いぬいていきたいと思います。共に闘い抜いていきましょう。ありがとうございました。



【当面する行動方針】

● “つぶせ! 「現代の赤紙」裁判員制度” 11・6最高裁デモ

11月6日(金) 正午～ 日比谷公園霞門集合 主催: 裁判員制度はいらない! 大運動

● “今こそ星野文昭さんを取り戻そう” 11・29全国集会

11月29日(日) 13時～ 東京・日比谷野外音楽堂にて(集会後に銀座デモ)

主催: 星野文昭さんを取り戻そう! 全国再審連絡会議

● 武田雄飛丸君「暴行」でっち上げ裁判控訴審＝判決

12月3日(木) 13時半～ 東京高裁にて ※傍聴券配布のため、13時までに裁判所入口脇に集合してください。

● 武田雄飛丸君「無期停学」処分撤回裁判控訴審・第2回

1月20日(水) 14時半～ 東京高裁822号法廷にて

